

医療法人
財団 檜扇会
通信N045

心・体・暮らしに寄り添うクリニック

クリニック東京虎ノ門COR

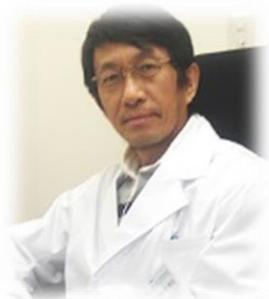
クリニック名古屋ちくさヒルズ

2024年
11月号

膝関節症に苦しみ、悩み続けてきたことが
新しい治療法で

これからの生活を劇的に変えることが

入院不要の低侵襲・日帰り手術、極細の針で
関節内部を観察するため、メスを使いません。
そのため傷口がきわめて小さく、日帰りでの
治療が可能となりました！



財団檜扇会 理事長
林 衆治 先生

ひざ関節疾患とは、高齢者の変形性関節症やスポーツ外傷などの領域で、患者数は増加の一途で生活の質や健康満足度に大きな影響を与えています。ひざ関節に対する関節内視鏡検査、関節内視鏡治療は、一般的な外科的治療に比べて低侵襲とはいえ、腰椎麻酔または全身麻酔下で行いますので、数日間以上の入院を必要とします。

私ども医療法人財団檜扇会「クリニック名古屋ちくさヒルズ及びクリニック東京虎ノ門COR」両クリニックでは、直径1.9mmの極細関節内視鏡（通称 ニードルコープ）を用いて、膝関節疾患に対する日帰り内視鏡検査、内視鏡治療を実施しております。ニードルコープによる膝関節治療は、中部東海地方初であり、国内でもほとんど実施されていません。ニードルコープは、非常に細いため、局所麻酔下に実施することが可能であり、患者様に対する侵襲も最小と考えられます。

しかも、入院の必要がないために、入院が困難な高齢者や忙しいビジネスマンの方々などには、最適の手法であり、すでに欧米では広く取り入れられています。クリニック名古屋ちくさヒルズ及びクリニック東京虎ノ門CORでは、ニードルコープをひざ関節治療で導入していますが、かた関節などへも今後拡大し、患者様の苦しみ、悩みの解決に手を差し伸べていきたいと考えています。

また、両クリニックではPRPや幹細胞を用いた治療を積極的にとり入れていますが、ニードルスコープを組み合わせることで患部の的確な箇所ピンポイントで注射することが可能です。

更に、ニードルスコープのみを用いた治療の場合でも、手術後、同クリニック内での再生医療を用いた治療にスムーズに移行することも可能です。

実績豊富な医師による施術

この施術は、国内でのニードルスコープを用いた治療の第一人者で、使用実績が豊富な医師が行います。担当医はスポーツ整形外科の専門医として第一線で治療を行っており、安心して治療を受けていただけます。

また、スポーツチームの専属ドクターも務める一方、自身も学生アメフトでプレーした経験があるため、スポーツに由来する関節の不具合がある方の相談にも親身にのっていただけます。

当クリニックではこの治療については予約制となりますのでご了承ください。
ご相談は随時受け付けておりますのでお気軽にご来院ください。

放置しておく怖いウイルスって？ そのウイルスによって 肝がんに進む可能性があります

その名は、「肝炎ウイルス」

クリニック名古屋ちくさヒルズ
林祐司 院長

今や、愛知県でも「肝臓相談窓口」(指定病院)
を設けて感染症対策に力をいれています

昨今、ラジオでは頻りに色々なところの法律事務所がC型肝炎ウイルス感染者の給付金請求の
宣伝を流していますが、お聞きになったことがありますか？

そこで、「肝炎ウイルス」について少し勉強してみましょう。

油断禁物！

血液検査を受けた結果、肝機能の数値が正常値(基準内)だったとしても安心しないでください。
肝臓は膵臓と同じように「沈黙の臓器」と呼ばれています。肝炎が進行していても自覚症状がな
いことは珍しくありません。また高齢になればなるほど病状の進行は早くなります。

肝炎ウイルスから発症する病気には、まず慢性肝炎を経て肝硬変へと、そして肝がんを発展して
いくのが通常の例ですが、まれに慢性肝炎から肝がんを発症するケースもあります。

放置禁物！

肝がんは完治が難しいがんです。早期に発見して治療し何年か経過しても、他の多くのがんは治
療後5年再発が無ければ完治とみなされる場合が多いのですが、肝がんは再発の危険性があり
ます。

悪者を早く叩け！

代表的なC型肝炎ウイルスは近年では内服薬だけで叩く(消す)ことができるようになりました。
これはQOLにとってありがたいことで、入院の必要もなく、仕事を休むこともなく治療ができるよ
うになったのです。もちろん高齢者の方でも安心して治療が受けられます。

短期決戦だ！

内服薬治療をする場合、服用期間はおよそ2ヶ月とされています。但し、症状によっては3か月を
要する場合があります。また、この短期期間中では残念ながらお酒を飲む方は禁酒を求められま
すが、それ以外は身体への負担がほとんどないために、特に普段の生活を変える必要はありま
せん。

さあ、そのために検査を！

まずは、精密検査で肝臓の現在の状態を調べることです。

検査には、ウイルス量の検査で血液中の肝炎のウイルス量や型を調べます。そして、超音波検
査(エコー)で肝臓の状態を調べます。

その結果を踏まえてあなたにとっての最適な治療提案をさせていただきます。

治療費が心配？

安心してください。正規では2か月間で500万円程かかりますが、助成金制度利用で2万円済
むのです。治療費用助成で自己負担は月に1~2万円、定期検査費用助成で自己負担は年2回
で2~3千円程度ですが、市民税の関係もありますから詳しくは県の窓口でご確認ください。

健康の知恵袋

昔は肝炎の治療には注射剤でインターフェロンと言う
お薬が使われていたようですが、今ではほとんど使わ
れなくなって代わりに飲み薬で治療ができると聞きま
した。しかも初めて治療する人の場合、95%以上の入
の身体からC型肝炎ウイルスが消えたと言うデータが
あるようですね。医療の進歩には驚かされますね。
それと検査の大切さを知りました。

広報紙 「医療法人檜扇会クリニック通信」
発行 医療法人財団檜扇会 クリニック名古屋ちくさヒルズ
〒464-0858 名古屋市千種区千種2-24-2
千種タワーヒルズ1F
ご意見はこちらまで info@clinic-chikusahills.com
編集・発行 医療法人財団檜扇会 クリニック名古屋ちくさヒルズ
編集委員会(原稿責任者 川島和信)
発行日 毎月1日